

## 新年のごあいさつ

豊かな自然環境を守り、  
文化と教育をはぐくみ、  
明日に夢と希望の持てるまちづくり



広野町長  
山田 基 星

新年明けましておめでとうございます

年頭に当たり、今年が皆様にとって健康で明るく希望に満ちた年でありませうお祈り申し上げますとともに、町政各般にわたるご理解とご支援に対し心から感謝申し上げます。

さて、全国の町村は過疎化、少子高齢化の進行や財政状況の悪化など厳しい環境下にあります。それぞれの創意と工夫をこらし、様々な行政課題に取り組みながら、活力と魅力ある地域づくりを目指し、懸命な努力を続けています。

しかしながら、引き続き景気低迷の中、地方は地域間格差が拡大し、極めて厳しい財政運営を強いられ、深刻な経済・雇用情勢と相まって、地域の疲弊が一段と深刻化している状況にあります。

このような中、皆様の期待と信頼に応え、活気に満ちた広野町をつくるため、清潔と公正、町民参加の町政の推進を基本理念として全力で取り組んで参りました。特に、永年の懸案でありました鍛冶屋前踏切改良事業が地権者の皆様を始め東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）など多くの方々の御協力により完成し、利用者の皆様の利便性、安全性が図られましたことは、大変喜ばしく心より御礼を申し上げます。

本年は、子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチンなどの予防接種への助成および脳ドック検診助成事業などに取り組みと共に、生活習慣病に着目した検診・保健指導を強化、病気の予防に努め健康寿命の延伸と医療費の抑制を図ってまいります。また、継続事業であります、日の出橋整備などの生活環境整備事業の推進と、二ツ沼総合公園の利用促進による交流人口の拡大、更には、小規模宅地造成事業による定住人口の増加、企業誘致による雇用の拡大を目指してまいります。

地方自治体を取り巻く環境は依然として厳しく、より一層の行財政改革を推進し効率的な行政運営を行い、健全財政に配慮しながら、豊かな自然環境を守り、文化と教育をはぐくみ、明日に夢と希望の持てるまちづくりを目指し誠心誠意取り組んで参りますので、尚一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに町民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈りいたしました。新年のご挨拶といたします。